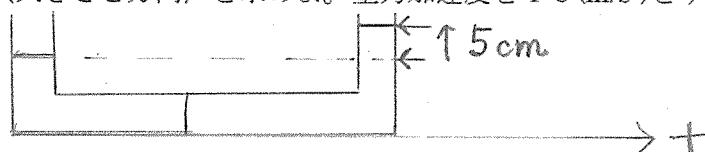


1 図のように、間隔 1(m)の U 字管が電車の中に設置してある。

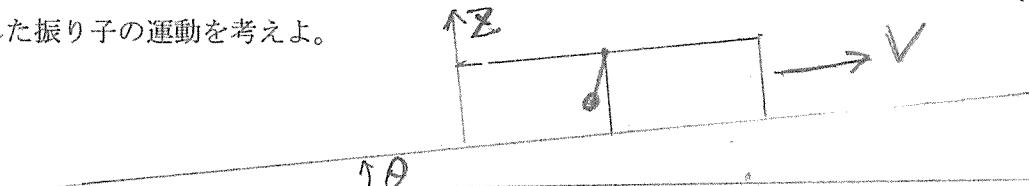
電車が水平方向に加速運動したため、左右の水位差が 5(cm)となった。

電車の加速度（大きさと方向）を求めよ。重力加速度を $10\text{ (m/s}^2)$ とする。



2 図のように、箱がなめらかな斜面に沿ってすべり上昇している。箱の内部の見かけの重力加速度（大きさと方向）を求めよ。箱内部の床を x y 面、床に垂直上向きを $+z$ 軸として答えよ。

ヒント、箱の内部につるした振り子の運動を考えよ。

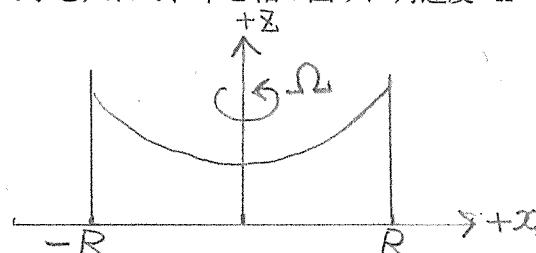


3 内径 R の円筒容器の中に、水深 H まで水を入れて、中心軸の回りに角速度 Ω で回転させると、水面が曲面に変化した。

(1) この曲面の形を求めるなさい。

(2) 中心部分の水深を求めるなさい。

(3) 端の部分の水深を求めるなさい。

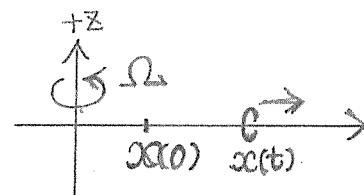


4 z 軸の回りに角速度 Ω で回転する直線直交座標系がある。 x 軸にリングを通して、摩擦なしにすべるようにした。時刻 $t=0$ に、位置 $x(0)$ から、初速度 0 で静かに放した。

(1) リングの運動方程式を求めるなさい。

(2) リングに働く、遠心力とコリオリ力について説明しなさい。

(3) 運動方程式を解いて、どのような運動が生じるか説明しなさい。



5 図のように、質量 m_1 の原子が初速度 V_0 で、静止している 2 原子分子 $(m_1 + m_2)$ に衝突する。

ただし、質量 m_1 の原⼦どうしの衝突は完全弾性衝突とする。

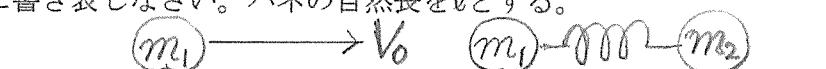
また、原⼦間のバネ定数を k として、衝突は一直線上で起こると考える。

(1) 衝突後の 2 原子分子 $(m_1 + m_2)$ の重心速度を求めるなさい。

(2) 衝突後の 2 原子分子の内部振動の振動数を求めるなさい。

(3) 衝突後の 2 原子分子の内部振動の振幅の比を求めるなさい。

(4) 衝突後の 2 原子分子のエネルギーを、重心の並進運動のエネルギーと内部振動のエネルギーの和の形に書き表しなさい。バネの自然長を l とする。



6 図のように、変形を無視できる直線形の剛体振り子（二酸化炭素分子）がある。

上下の原⼦の質量は、共に M で、中心にある原⼦の質量を m 、間隔を l とする。

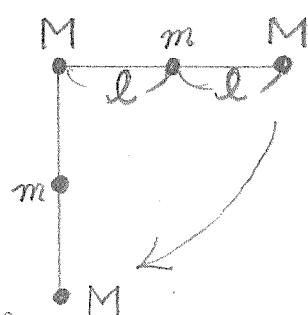
(1) 上端の固定点Oの回りの慣性モーメント I_o を求めるなさい。

(2) 支点Oから振り子の質量中心Cまでの距離OCを求めるなさい。

(3) 微小振動するとき、この振り子の周期を求めるなさい。

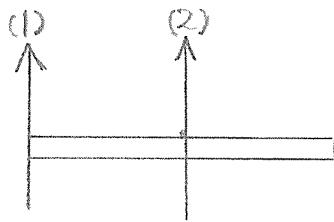
(4) 水平の状態から、初速度 0 で振らせるとき、下端の最大スピードを求めるなさい。

(5) 水平の状態から、初速度 0 で振らせるとき、端の原⼦の初期加速度を求めるなさい。



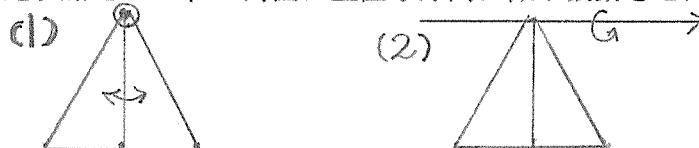
7 棒の長さを ℓ 、質量を m とする。

- (1) 均質な棒の端を通る軸の回りの慣性モーメントを求めなさい。
- (2) 均質な棒の中心を通る軸の回りの慣性モーメントを求めなさい。



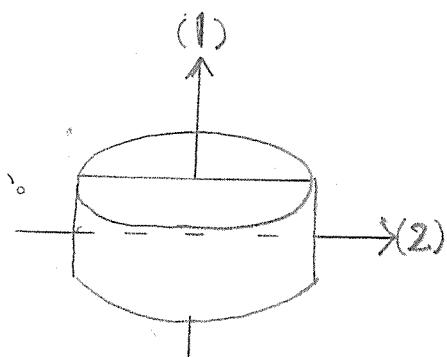
8 長さ ℓ 、質量 m の均質な棒3本で、正三角形の形をした剛体振り子を作った。

- (1) 上の頂点を支点として、三角面に平行な方向に微小振動させたとき、その周期を求めなさい。
- (2) 上の頂点を支点として、三角面に垂直な方向に微小振動させたとき、その周期を求めなさい。



9 円柱の半径を r 、長さを ℓ 、質量を m とする。

- (1) 均質な円柱の中心を通る軸の回りの慣性モーメントを求めなさい。
- (2) 均質な円柱の直径を通る中心軸の回りの慣性モーメントを求めなさい。

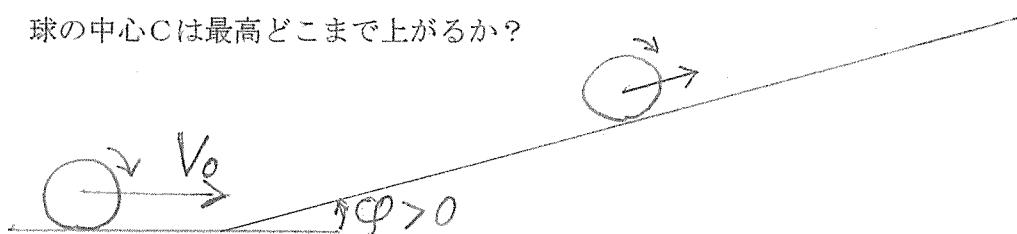


10

均質な球の中心を通る軸の回りの慣性モーメントを求めなさい。球の半径を R 、質量を M とする。

11 図のように、傾斜角 φ の斜面がある。この斜面上を、質量 m 、半径 r 、慣性モーメント I_c の球が、初速度 V_0 ですべらないように転がり上がる。

- (1) 球が斜面を上るとき、球の中心Cの加速度を求めよ。
- (2) 球と斜面の摩擦力を f を求めよ。
- (3) 斜面の静止摩擦係数を μ_0 とするとき、すべらずに転がることができる傾斜角の範囲を求めよ。
- (4) エネルギーは保存しているか？説明しなさい。
- (5) 球の中心Cは最高どこまで上がるか？

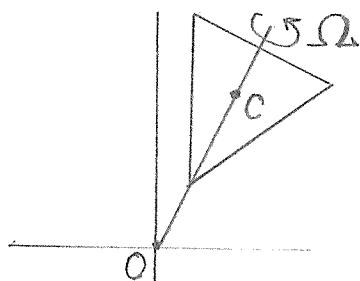


12

自転軸のまわりの慣性モーメントが I で、自転の角速度が Ω のコマがある。

自転軸の下端を支点Oとして歳差運動するとき、その角速度と周期を求めよ。

ただし、コマの重さを mg 、支点Oから重心Cまでの距離OCを ℓ とする。



13 自問自答しなさい。

例えば、海のうねりトロコイド波の伝わる速さを説明しなさい。

野球のバットの芯とは、どのような点か？説明しなさい。